

ISOC 日本支部 (ISOC-JP) では、その活動内容をご紹介するために隔月でニュースレターを発行しています。今号では、福岡で開催された APRICOT-APAN の話題を中心に、2015 年 2 月～3 月の活動をまとめています。次号は 6 月に開催予定のオープンソースカンファレンス 2015 Hokkaido の話題などを中心に 6 月に発行予定です。



■ APRICOT-APAN 2015

会期：2015 年 2 月 24 日(火)～3 月 6 日(金)

会場：福岡国際会議場、JR 博多シティ

APRICOT は、AP 地域のインターネットインフラの発展のため、技術者を主に知識・技術の向上を目指して 1996 年より年に 1 回開催されているイベントです。日本での開催は、2005 年の京都以来、10 年ぶりとなりました。

APAN は、AP 地域の研究機関で形成される国際的な非営利組織です。高度なネットワーク環境の提供と、研究者・教育機関のサポートを行っており、半年ごとに会合を開催しています。APRICOT と APAN の共同開催は、2011 年の香港会合以来の 2 回目となります。

APRICOT-APAN 2015 は、54 か国から 800 名以上の参加者を得て、とても盛り上がったイベントとなりました。

ISOC@APRICOT 2015 meeting

日時：2015 年 3 月 3 日(火) 17:30-19:00

場所：福岡国際会議場

主催：Internet Society

APRICOT2015 のセッションの一つとして ISOC の会合が開催されました。日本支部はローカルアレンジを努め、参加者同士お互いの自己紹介から始める暖かい雰囲気のある会合となりました。

AP 地域のマネージャである Naveed Haq 氏からは、AP 地域の活動のアップデートが報告されました。

日本支部からはプログラム委員会チェアの西塚が、昨年および今年の ISOC-JP の活動内容について報告しました。また、日本における IPv6 の普及状況について、IPv6 普及・高度化推進協議会の中川あきら氏が発表を行い、他の支部のメンバーは興味深く耳を傾けていました。

オープンディスカッションでは、時間一杯まで議論が白熱しましたが、セッション後には軽食が供され、支部同士の交流が深まる貴重な機会となりました



写真：Naveed Haq 氏
(ISOC Regional Manager
for Chapters)



写真：ISOC 本部からの
ローカルアレンジ感謝盾



写真：ISOC@APRICOT 2015 の参加者

■ IETF 標準化セミナー

日時：2015 年 3 月 11 日(水) 15:30～18:00

会場：慶應義塾大学 三田キャンパス 研究室棟 A 会議室

協力：慶應義塾大学環境情報学部

プログラム・登壇者：

- * 特別講演：情報通信分野における標準化動向について
深津 真二 (総務省情報通信国際戦略局 通信規格課)
- * IETF 標準化に関するパネルディスカッション
門林 雄基 (奈良先端科学技術大学院大学)
林 達也 (株式会社レビダム)
高橋 健志 (独立行政法人情報通信研究機構)

情報通信分野の標準化動向、現状の問題点や今後など、国際標準化について情報共有を行うセミナーを開催しました。

パネルディスカッションでは、国際標準化の重要性、人材育成モデル、標準化エコシステムにおける IETF の重要性、IETF への参加者をいかに増やすかなどが議論されました。